

大仙市農業振興情報センター研修生との相互交流

期間 令和元年9月17日～令和2年2月18日

新規に就農を考えている大仙市農業振興情報センター研修生（以下、研修生）と、本校で将来農業に関わろうと考えている生徒の意見交換などを行う機会として、相互交流を実施しました。

1回目は、令和元年9月17日（火）に農業振興情報センターの視察研修を行い、センターの概要や圃場を案内していただきました。

2回目は、令和元年10月29日（火）に研修生と本校生徒が事前に立ててきた「将来設計」をもとに、意見交換を行いました。研修生や生徒が相互に意見を出し合い、より具体的に現実的な「将来設計」になるよう話し合いをしました。

3回目は、12月10日（火）に研修生を含めた4グループでのグループワークを行い、お勧めの作目や適正な経営規模、農地の取得などについて、より具体的な「将来設計」、「マイライフプラン」を作ることができました。

4回目は、令和2年2月18日（火）に冬季農業の先進農業者の取組を視察し、農業の周年経営に向けた計画を具体化するための視野を広げることができました。

相互交流後のアンケートによると、ほとんどの生徒が「漠然とした将来の目標が具体化され、経営に向けた知識などを得ることができた」といった感想をもち、多くの生徒が研修を通じて様々なスキル等が身に付いたと思います。

さらに、研修生とのつながりができたことも大きな成果であると思います。

御協力いただいた大仙市農業振興情報センター長はじめ、研修生の皆さんには感謝申し上げます。

来年度も農業の担い手育成に向けて、相互交流を継続して実施したいと思います。



（相互交流初回の自己紹介）



（農業振興情報センター視察）



（相互交流2回目 意見交換）



（相互交流2回目 全体報告）



（相互交流3回目 意見交換）



（相互交流3回目 マイプラン）

【 相互交流 4 回目 先進農業者の視察研修 】



(アグリフォー太田①)



(アグリフォー太田②)



(アグリフォー太田③)



(秋田食産①)



(秋田食産②)



(秋田食産③)